

算数科の目標
<p>・ 除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、小数及び分数の意味や表し方についての理解を深め、小数及び分数についての加法及び減法の意味を理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。さらに、概数について理解し、目的に応じて用いることができるようにする。</p> <p>・ 面積の単位と測定について理解し、図形の面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさの単位と測定について理解できるようにする。</p> <p>・ 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、平行四辺形やひし形などの平面図形及び直方体などの立体図形について理解できるようにする。</p> <p>・ 数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり調べたりすることができるようにする。</p>

学習すること	
前期	○ 1億より大きい数を調べよう [大きい数のしくみ]
	○ 角の大きさの表し方を調べよう [角の大きさ]
	○ わり算のしかたを考えよう [わり算の筆算(1) ~ わる数が1けた]
	○ 四角形をつくろう [垂直平行と四角形]
中期	○ 変わり方をグラフに表そう [折れ線グラフ]
	○ そろばんで計算しよう [そろばん]
	○ 小数のしくみを調べよう [小数のしくみ]
	○ わり算の筆算を考えよう [わり算の筆算(2) ~ わる数が2けた]
後期	○ 記録を見やすく整理しよう [整理のしかた]
	○ 計算のやくそくを調べよう [計算のきまり]
	○ 広さを調べよう [面積のはかり方と表し方]
	○ 分数をくわしく調べよう [分数]
	○ どのように変わるかな [変わり方調べ]
	○ およその数の表し方を考えよう [がい数の表し方]
	○ 小数のかけ算とわり算を考えよう [小数のかけ算とわり算]
	○ 箱の形を調べよう [直方体と立方体]
○ 4年のふくしゅう	

算数の評価			
・ 算数科では4つの観点で評価します。			
算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解
<p>数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。</p>	<p>数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。</p>	<p>整数、小数及び分数の計算をしたり、図形の面積を求めたり、図形を構成要素の位置関係に着目して構成したり、数量の関係などを表したり調べたりするなど、技能を身に付けている。</p>	<p>数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、面積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。</p>
・ 次のような方法で見えていきます。			
発言内容	ノートのまとめ方	プリント	テスト
取り組み様子	計算練習	練習問題	作品作り
			学習態度
			ドリル
			カード作り